

2014/11/8 (土) 9時～12時 セミナー

豊田市交通安全学習センター「タイヤセーフティーセミナー」に参加して感想レポート



参加者： OSCN 理事 5名 参加

・ OSCN 理事 / 2輪メーカー勤務 (男性) 感想

交通安全ものセミナーは多分座学が多いと思っていました。参加した感想は「楽しくてためになる！」生活上乗り物は欠かせないので知っているか知らないかで人生に大きな影響を与えたいと思います。

急ブレーキの実技があったのですが、私は「急ブレーキを踏めなかった…」すごくショックです。若い頃は車でもバイクでも、サーキットでレースに向け練習走行していました。フルブレーキの限界を探る技術と能力も持っているのに、一般道で急ブレーキが踏めなかったのです。

私にはコーナリングのための減速をする速く走るためのブレーキングは出来ても公道で衝突を防ぐための最短距離で止まるブレーキングが未熟だったのです。

そういえば車でこういった練習はしたことがなかったなあ…そして、こんな急ブレーキかけたら後部座席のシートベルトをしていない人はひどい怪我をするんだろうなあ…

いやあ私は危険予知が甘かった。重要な事を、意外にも忘れていました。免許更新のときは座学ではなく実技のほうが役に立ちますね。



運転席から死角がたくさん！



時速5kmでも急ブレーキを踏むと！かなりの衝撃です。子どもや赤ちゃんであれば・・・

・ OSCN理事 / 消防関係勤務 (男性) 感想

私の年齢でも、初めての経験でしたし、とても参考になりました。またぜひ、仲間を誘って体験したい。こういうイベントの存在を、もっと広報して欲しい。

チャイルドシートが、こんなにしっかりと装着しなければ効果が無いということ、適当な装着では、逆に危険になることにも今まで気付いていませんでした。とりあえず座らせて、シートベルトをカチャで、OKではないのですね。



・OSC N顧問 / 市議会関係者（男性） 感想

急制動は、ブレーキを強くかける練習をしていないと難しいものですね。前の方の体験を観ていても、聞いていても、なかなか瞬時に踏み込めないと感じました。だからこそ、こういった体験や練習が、定期的に必要ですね。



適正な空気圧と、半分以下に減らされた空気圧の車でスラローム等乗車比較体験！空気大切さを実感！

・OSC N事務局長 / 書道塾講師（女性） 感想

今回の開催場所が、親子向けの意味合いの強い、交通安全学習センターでの開催ということもあり、子どもを持つ親子対象となっていました。さらに広く募集し、今回の内容の大切さを、世の中に広めていく必要があると思います。

何故なら、急ブレーキ体験で感じたことがあります。

私の免許書き換え時の教官が、教官ご自身が参加した講習会での急ブレーキの体験を大変熱く語ってくれた記憶があります。その影響で、私は、今回の体験時に、ブレーキを強く踏むことができました。

だからこそ、免許所持者全員を対象にして、更新時等に、体験と共に学んで欲しい講習であると感じました。



左右のバランス感覚を確認する狭幅路練習やタイヤの位置を把握する練習など、運転しながら実践的に学ぶことができます。発煙筒の着火体験も、いざという時、慌てず的確に使用できることにつながりますね。

